

広島大学インキュベーション研究拠点
「本能行動の発現メカニズムに関する総合科学研究推進拠点
—大学生の生活習慣及び科学リテラシーの確立へ向けて—」
第14回 研究セミナー

本研究拠点の目的は、本能行動をはじめとする様々な生命現象を生命科学・健康スポーツ科学・行動科学等の学際・異分野融合的な立場から解明することです。この度、学外から講師の先生をお呼びし、講演を行っていただきます。教員、院生、学部生を問わず多数のご参加をお待ちしております。

【日時】2016年11月9日（水）16：20～17：50

【場所】総合科学研究科 講義室 J306

【演者・講演内容】黒川量雄

（理化学研究所 脳科学総合研究センター 生細胞超解像イメージング研究チーム）

膜交通機構の4Dイメージング

膜交通（小胞輸送）は真核細胞の1/3程度のタンパク質を目的のオルガネラ等に輸送する機構です。黒川さんは出芽酵母をモデル生物としてイメージングのアプローチで膜交通機構について研究をしております。本セミナーでは、新たに作られたタンパク質が小胞体からゴルジ体にどのように運ばれるのか、またゴルジ体内をどのように運ばれていくのかを捉えた4次元（3次元+時間）画像を中心に一連の研究を紹介していただきます。

【問合せ】佐藤明子（総合科学研究科 行動科学講座 内線6569）

*本研究セミナーは、総合科学推進プロジェクトの支援を受けています。また、理系大学院（総合科学・理学・先端物質科学・工学・生物圏科学研究科）の認定科目として開催します。